

2020年度事業報告書

2020年1月1日から2020年12月31日まで

I. 法人の概況

1. 設立年月日 2013年(平成25年)4月24日

2. 定款に定める目的

特定非営利活動法人大阪マスタース陸上競技連盟(以下「当法人」という。)は、マスタース陸上競技を通じて地域社会における生涯スポーツの普及・発展と健康の維持・増進に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

当法人は、前項2の目的を達成するため、特定非営利活動に係る事業として、次の事業を行う。

- (1) マスタース陸上競技に関する調査・研究、指導および研修会、講習会等の開催
- (2) マスタース陸上競技に関する大阪マスタース陸上競技選手権大会およびその他の競技会の開催
- (3) 陸上競技に関する競技会等への参加および協力
- (4) 機関誌紙および刊行物の発行
- (5) 陸上競技に関連する商品を販売する事業
- (6) その他前各号の事業に付随する事業

4. 所轄官庁に関する事項

大阪市(市民局市民活動グループNPO認証担当)

5. 会員の状況(2020年12月31日現在)

(1) 会員数の推移

<表1>

	2020年度	2019年度	2018年度	2017年度	2016年度	2015年度
普通会員	540人	628人	621人	575人	529人	473人
技術的会員	23人	25人	26人	26人	20人	27人
賛助会員	1人	1人	1人	5人	3人	1人
合計	564人	654人	648人	606人	552人	501人

(2) 普通会員の新規・継続会員の割合

<表2>

		2020年度	2019年度	2018年度
当年度	継続会員	495人(78.8%)	513人(82.6%)	498人(86.6%)
	新規会員	45人(7.1%)	115人(18.5%)	123人(21.4%)
	合計	540人(86.0%)	628人(101.1%)	621人(108.0%)

* ()内数値は、前年度普通会員に対する割合。

(3) 日本陸上競技連盟(以下「陸連」という。)登録者数

<表3>

登録年度	普通会員数	陸連登録者数内訳		
		大阪マスタース	その他	合計
2020年度	540人	345人	178人	523人(96.9%)
2019年度	628人	272人	225人	497人(79.1%)

*1. ()内数値は、普通会員に対する陸連登録者割合。

*2. 日本マスタース登録は、2020年度から陸連登録が必須条件となった。

6. 主たる事務所の状況

主たる事務所 〒546-0013 大阪市東住吉区湯里 4-3-22-107

7. 役員に関する事項 (2020年12月31日現在)

会 長 椎木 茂久
副 会 長 赤峰 フミコ 山中 保博
専務理事 池上 健三
常務理事 安達 芳恵 井指 康裕 小西 宏之 坂下 勝正 柴田 秀治 並川 耕士
 深尾 真美 藤田 幸久 村井 正信
理 事 宇野 初男 大倉 節子 数野 哲也 神谷 亭市 津田 光央 鶴川 久壽
 早川 禎一 松島 忠士 三宅 要 森井 正和

監 事 中澤 武 中島 静一

(注) 役員報酬の支払はありません。

8. 職員に関する事項

職員の雇用はありません。

II 事業期間

2020年1月1日～2020年12月31日

III 事業の成果

2020年度は、特定非営利活動法人設立後、8度目の事業年度となり、前年度に引き続き法人の円滑な運営と体制の整備に努めてまいりました。

マスターズ陸上競技の普及をめざす特定非営利活動事業につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の観点から当初の計画通りに競技会や研修会等の事業を実施することができず、下期に参加種目、参加資格を限定するなかで、第8回大阪マスターズ陸上競技大会と第69回大阪マスターズ記録会兼府民スポレク大会の実施にとどまりました。マスターズ陸上については全日本マスターズ選手権をはじめとしてほとんどの都道府県および地域の大会が中止となっております。

近畿マスターズや大阪マスターズの研修会および南部忠平杯、大阪マスターズ選手権は開催できませんでしたが、2020年度会報および創立40周年記念誌を発行することができ、創立40周年を記念し、新しいデザインのユニフォームの斡旋も行うことができました。

新型コロナウイルス感染の終息が見通せないなかであって、大阪マスターズの会員数は、ここ数年は着実に増加してきましたが、コロナ禍の影響で競技会の中止や延期が相次ぎ、マスターズ陸上への参加機会が失われたことが新規登録会員獲得への影響度合いも大きく、2020年度の合計会員数が前年比89人の減少（I-5. <表1>参照）となる要因の一つとなりました。

また、2020年度からは、マスターズのすべての公認競技会の参加資格が、日本マスターズ登録に加えて陸連登録が必須となり、会員の皆様のご理解、ご協力のもと陸連登録の推進をしていますが、前掲（I-5. <表3>参照）のとおり、普通会员540人中、523人（96.9%）の方が大阪陸上競技協会（以下「陸協」という。）の大阪マスターズでの団体登録や個人登録、所属クラブ等を通じて陸連登録をいただいております。

IV 事業の実施状況

1. 特定非営利活動に係る事業

(1) 調査・研究、指導および研修会、講習会等の開催事業

① 健康セミナー

- ・期 日 2020年2月9日(日)
- ・場 所 アークホテル大阪心齋橋(大阪市中央区島之内)
- ・テーマ 「エビデンスに基づいた中高齢者のトレーニング」
- ・講 師 井指 康裕 氏(大阪マスターズ理事)
- ・参加者 50人

② 第22回近畿マスターズ研修会(新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止)

- ・期 日 2020年4月19日(日)
- ・場 所 大阪府服部緑地陸上競技場
- ・参加者(参考)2019年度受講者;130人(大人128人、子供2人)、スタッフ・51人

③ 2020大阪マスターズ研修会(新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止)

- ・期 日 2020年8月23日(日)
- ・場 所 大阪府服部緑地陸上競技場
- ・参加者(参考)2019年度受講者;110人(大人100人、小人10人)、講師等スタッフ;41人

(2) マスターズ陸上競技に関する大阪マスターズ陸上競技選手権大会およびその他の競技会の開催事業

① 第12回南部忠平杯大阪マスターズ陸上競技大会兼ねりんピック代表選手選考会(新型コロナウイルス感染予防対策のため中止)

- ・期 日 2020年5月5日(祝・火)
- ・場 所 ヤンマーフィールド長居
- ・参加者(参考)2019年度;会員;416人(男367人、女49人)、一般;32人(男27人、女5人)、

② 第34回大阪マスターズ陸上競技選手権大会(新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止)

- ・期 日 2020年6月14日(日)
- ・場 所 ヤンマーフィールド長居
- ・参加者(参考)2019年度;517人(男455人、女62人)、リレー3チーム、小学生45人、

③ 第8回大阪マスターズ陸上競技大会

- ・期 日 2020年9月5日(土)
- ・場 所 大阪府服部緑地陸上競技場
- ・条 件 新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、無観客試合で大阪マスターズ会員限定とし、競技種目は100m1種目のみとし、競技者、競技役員ともに「体調管理シート」の提出をお願いした。
- ・参加者 2020年度:会員;66人(男子62人、女子4人)、競技役員等スタッフ;61人
2019年度:会員;280人(男子239人、女子41人) うち、投てき五種30人

④ 第69回大阪マスターズ記録会兼府民スポレク

- ・場 所 ヤンマーフィールド長居
- ・開催日 2020年10月17日(土)
- ・条 件 新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、無観客試合で大阪マスターズ会員限定とし、競技種目は100m、400m、1500m、走幅跳、立幅跳、砲丸投の6種目のみとし、一人1種目に限定した。また、競技者、競技役員ともに「体調管理シート」の提出をお願いした
- ・参加者 2020年度:会員;158人(男子144人、女子14人)、競技役員等スタッフ;105人
2019年度:会員;418人(男子369人、女子49人)、一般;87人(男子76人、女子11人)リレー2チーム、小学生人;61人

(3) 陸上競技に関する競技会等への参加および協力事業

① 第26回近畿マスターズ駅伝(新型コロナウイルス感染予防対策のため中止)

- ・期 日 2020年3月22日(日)

- ・場 所 奈良・平城宮跡周回特設コース
 - ・派遣予定チーム 21 チーム (男子の部 10、女子の部 2、エルダーの部 3、一般の部 6)
 - ・前年度派遣チーム 16 チーム (男子の部 8、女子の部 2、エルダーの部 4、一般の部 2)
- ② 第 33 回都道府県対日本マスターズ駅伝 (新型コロナウイルス感染予防対策のため中止)
- ・期 日 2020 年 12 月 20 日 (日)
 - ・場 所 東京都立川市；国営昭和記念公園陸連公認マスターズコース
 - ・派遣予定チーム 中止のため選手団を选考せず
 - ・前年度派遣チーム 5 チーム (男子の部 2、女子の部 1、エルダーの部 2)
- ③ 第 36 回近畿マスターズ陸上競技選手権大会 (新型コロナウイルス感染予防対策のため中止)
- ・期 日 2020 年 10 月 25 日 (日)
 - ・場 所 和歌山市・紀三井寺公園陸上競技場
 - ・参加者 2020 年度エントリー者数 中止のため参加者募集を行わず
2019 年度エントリー者数 165 人 (男 153 人、女 12 人) 総エントリー者数；551 人
- ④ 第 41 回全日本マスターズ陸上競技選手権大会 (新型コロナウイルス感染予防対策のため中止)
- ・期 日 2020 年 10 月 2 日 (金)～4 日 (日)
 - ・場 所 福井県福井市・9.98 スタジアム (福井県営陸上競技場)
 - ・参加者 2020 年度エントリー者数 中止のため参加者募集を行わず
2019 年度エントリー者数 98 人 (総エントリー者数；2,231 人)
- ⑤ 2020 年度大阪陸協加入クラブ対抗陸上競技大会兼第 11 回シニア陸上競技選手権大会 (陸協主催)
- ・期 日 2020 年 9 月 12 日 (土)
 - ・場 所 ヤンマーフィールド長居
 - ・参加者 2020 年度：大阪マスターズからのエントリー 26 人 (男子対抗の部・優勝)
2019 年度；大阪マスターズからのエントリー 29 人 (男子対抗の部・3 位)
- ⑥ 2020 近畿マスターズスタンプラリー (中止)
- ・表彰条件として第 36 回近畿マスターズ選手権を含みの近畿各府県マスターズ選手権に 5 回以上出場としたが、近畿マスターズ選手権および近畿 6 府県のマスターズ選手権がすべて中止となったため、結果としてスタンプラリーは中止となった。
- ⑦ 大阪マスターズリレー挑戦会 (中止)
- 競技会の中止およびリレー種目の取り止めにより「リレー挑戦会」は、中止となった。
今後ともあらゆる機会を捉えてリレー参加者を増やす取り組みを続けていくこととする。
- (4) 創立 40 周年記念事業の取組み
- ① 大阪マスターズ創立 40 周年記念誌の発行
- ・発行日 2020 年 5 月 発行
 - ・発行部数 870 部
- ② 創立 40 周年記念ユニフォームの斡旋
- ・記念ユニフォーム (クレマーージャパン社製) 斡旋……24 人注文。2021 年度以降も斡旋を継続予定
- (5) 機関誌紙および刊行物の発行
- ① 会報の発行
- ・発行日 2020 年 4 月 発行 (大会要項は別冊とし 3 月に発行)
 - ・発行部数 890 部
- ② ホームページの運営

2021年2月8日現在の訪問者数 累計；450,028人（2020年2月6日現在；388,742人）
（注）2014（平成26）年1月31日に大阪マスターズ陸上競技連盟の新ホームページを公開

2. 関係団体に関する事項

(1) 関係団体に派遣または関係団体から委嘱された役員等

①一般財団法人大阪陸上競技協会（委嘱）

・理事；小西 宏之（注）任期は2019～2020年度

②公益社団法人日本マスターズ陸上競技連合（委嘱）

・理事；熊木 利隆

（注）近畿マスターズ推薦の理事で任期は2018～2019年度の2年間であったが2020年11月1日の日本マスターズ総会開催日をもって退任。（注）コロナ禍等で6月予定の総会が11月開催となったため。

③近畿マスターズ陸上競技連盟（派遣）

・理事；熊木 利隆、池上 健三、山中 保博、村井 正信、藤田 幸久、深尾 真美、
松島 忠士

（注1）任期は2019～2020年度

（注2）熊木利隆が2020年2月9日付で会長を退任したため、新会長に就任した椎木茂久が後任の近畿マスターズ理事（副会長）となった。

(2) 近畿マスターズ理事会

① 2019年度第2回理事会

期 日 2020年2月1日（土）

場 所 奈良県経済倶楽部会議室（奈良市）

議 題 ・2020年度の事業計画および各連盟の各種競技会日程について
・近畿推薦の日本マスターズ理事候補の選出について ほか

出席者 熊木会長、池上専務理事ほか

（注）4月25日（土）と12月5日（土）に2020年度の近畿マスターズ理事会を予定していたが新型コロナウイルス感染拡大のため中止となった。

② 2020年度第1回近畿マスターズ理事長情報交換会（リモート会議）

期 日 2020年12月6日（日）

場 所 リモート会議

議 題 ・2021年度の各府県の競技日程について
・2021年度の第37回近畿マスターズ選手権について
・競技規則見直し提言プロジェクト ほか

出席者 各府県マスターズ理事長6人（大阪は池上専務理事が参加）

（注）12月5日（土）予定の近畿マスターズ理事会が中止となったため、代替としてリモート会議による理事長情報交換会を開催した。

(3) 日本マスターズ第26回通常社員総会

期 日 2020年11月1日（土）

場 所 新大阪；丸ビル新館（大阪市東淀川区）

議 題 ・2019年度事業報告・決算
・2020～2021年度期役員改選 ほか

出 席 池上専務理事（正会員）

(4) 陸協関係会議

① クラブ代表者会議（新型コロナウイルス感染防止対策の観点から中止）

期 日 2020年7月10日（金）

（注）大阪マスターズから2020年度に陸協に団体登録した人は349人（技術的会員3人含む）

② 2020年度大阪陸協・関係団体日程調整会議

期 日 2020年11月25日（水）

場 所 ヤンマースタジアム長居・大会運営室（大阪市東住吉区）

出 席 山中副会長、池上専務理事、小西常務理事

3. 社員総会に関する事項

(1) 2020年度定期総会

期 日 2020年2月9日（日）

場 所 アークホテル大阪心斎橋（大阪市中央区）

出席者 出席正会員数 332人（うち委任状提出者285人） 正会員総数 649人

議 題（承認可決）

- ・2019年度の事業報告について
- ・2019年度の活動計算について
- ・2020年度の事業計画（案）について
- ・2020年度の活動予算（案）について
- ・役員改選について

4. 理事会に関する事項

(1) 第29回理事会

期 日 2020年1月29日（火）

場 所 大阪市立難波市民学習センター 第3研修室（大阪市浪速区）

出席者 理事24人 監事2人

議 題（承認可決）

- ・2019年度の事業報告と活動計算報告について
- ・2020年度の事業計画（案）と活動予算（案）について
- ・2020年度総会について ほか

(2) 第30回理事会

期 日 2020年2月9日（日）

場 所 アークホテル大阪心斎橋（大阪市中央区）

出席者 理事21人 監事1人

議 題（承認可決）

- ・会長、副会長、専務理事、常務理事の互選について

(3) 第31回理事会

期 日 2020年3月7日（土）

場 所 長居ユースホテル会議室（大阪市東住吉区）

出席者 理事20人、監事1人

議 題（承認可決）

- ・2020年度の常務理事会と理事会の運営について
- ・2020年度の専門委員会組織の運営について
- ・2020年度の理事の担当業務について ほか

(4) 第32回理事会

期 日 2020年12月9日(水)
場 所 大阪市立難波市民学習センター第4研修室(大阪市浪速区)
出席者 理事20人、監事1人
議 題 (承認可決)

- ・2021年度会員募集と総会について
- ・2021年度の事業について
- ・2021年度の会報について
- ・常務理事会報告と常務理事会への委任事項について ほか

5. 各種届け出等

(1) 所轄庁への届け出

大阪市(市民局市民活動グループNPO認証担当)への報告書・届出書の提出 2020年3月19日

- ① 事業報告書等提出書
- ② 役員変更届出書

・2020年度総会での役員改選の結果を受けた役員変更届。

(2) 役員変更の法人登記

大阪法務局で登記 2020年5月26日登記完了

・退任…熊木利隆、新任…椎木茂久、重任…池上健三

(注) 大阪マスターズの代表理事は会長と専務理事と規定されている。

(3) 法人府民税および法人市民税の減免申請

2019年4月1日～2020年3月31日の計算期間に対する法人府民税および法人市民税がいずれも減免され、減免通知書を受け取った。

・減免額(全額減免) 法人府民税; 20,000円、法人市民税; 50,000円

以上